



素敵なミニ門松を作つて新年を迎えよう！

門松は、竹や松で作られた正月飾りで、家の門の前などに立てます。

松飾り、飾り松、立て松とも言い、年神様（毎年お正月に各家にやってくる豊作や幸せをもたらす神様）が迷うことなく家にいらっしゃるよう目印になるのが門松と考えられています。

樹木には神様が宿るといわれていて、なかでも松は「祀る」につながる樹木であることから、おめでたい樹木として正月の門松に使われるようになったそうです。平安時代後期に松だけを飾るようになり、室町時代になってから長寿を象徴する竹も一緒に飾られるようになりましたと言われています。

素敵な門松を飾つて新年を迎えませんか？



日 時： 12月20日（土）

午後13時30分～

講 師：(株)花市場 代表取締役 渡辺 寛幸氏

持 物：材料費 2,500円

手袋、持ち帰り用袋



昨年の門松

※参加希望の方は、下記の申込書を11月30日（日）までに東藤島公民館にご提出ください。
(直接持参されるか、FAX(54-0039)、メール(hfushi-mx1.fctv.ne.jp)で)



四季折々楽「ミニ門松つくり」申込書

| | | | |
|-----|--|-----|--|
| 名 前 | | TEL | |
| 住 所 | | | |